

2019年7月31日

2018年度事業報告書

一般社団法人ちゃぶ台返し女子アクション

1. 事業期間

2018年7月1日～2019年6月30日

2. 事業の実施成果

2015年に活動を開始して以来、弊団体のビジョンである「女性をはじめとするあらゆる性の人が、自分らしく生き、自由に想いを口にすることができる社会」を目指し、当事者同士がつながり、共に声をあげ、明確なゴールに向けて「キャンペーン」（草の根運動）を展開することで、社会的・政策的変化を起こしてまいりました。2018年度は2017年度にクラウドファンディングの支援によって制作した「あなたらしく大学生活を送るための方法～セクシュアル・コンセント・ハンドブック～セクシャル・コンセント・ハンドブック～」を大学に配布し、ワークショップを開催し、各大学にて大学生リーダーを育成することに注力いたしました。

3. 事業の実施状況

(1) 性暴力・フェミニズム・アクティビズムをテーマとしたイベントならびにワークショップを開催しました

- 2018年7月1日に上智大学にて、同大学グローバルコンサーン研究所と共催で「Sexual Consent Workshop～性暴力を許さないスキルを身につけよう～」を開催
- 2018年7月22日に勉強会「ちゃぶじょカフェ ～第三者介入のスキルをもっと学ぼう～」を開催
- 2018年7月28日に「わたしはわたし、ぼくはぼく、自分らしく生きるってどういうこと？『北欧に学ぶ小さなフェミニストの本』読書会&ちゃぶ台返し！」を開催
- 2018年9月16日に「ジェンダーで考える、やさしい社会：パネルディスカッション」を開催
- 2018年10月28日に「プランインターナショナルジャパン 国際ガールズデイ2018！映画「ソニータ」上映会&スペシャルトークセッション：事務局長・佐藤活朗氏×小川たまか氏」を開催
- 2018年11月25日に団体説明会「これからの社会を『変える』を考える作戦会議～Love Consent Team 説明会～」を開催
- 2019年1月29日に東京大学にて、「ストップ、キャンパス性暴力！」を協力開催（主催：東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学プログラム」、協力：MeDi メディア表現におけるダイバーシティ向上を目指す産学共同抜

本的検討会議、一般社団法人ちやぶ台返し女子アクション、東京大学学生サークル Tottoko Gender Movement)

- 2019年3月21日に「国際女性デーお祝いの会 ～刺繍しながらおしゃべりしよう～」を開催
- 2019年3月30日に、自分の大学でアクションを起こしたい大学生向けに、ハンドブック配布キックオフを開催

(2) 性暴力のないキャンパスに向けてアクションを起こす大学生リーダーの育成・サポートを行いました

チーム立ち上げのサポート

性暴力のないキャンパスを目指す早稲田大学の学生団体「シャベル」の立ち上げのサポートを実施。3月16日には、活動のゴール設定・戦略策定の

定期コーチングの実施

これまで立ち上げをサポートした以下の学生団体に向けて、コミュニティ・オーガナイズのスキルを持つコーチが、数週間に一度1.5時間のコーチングを実施しました。コーチングは、組織づくりの課題から、戦略の課題まで、多岐に渡りました。

- BeLive@創価（創価大学）
- シャベル（早稲田大学）
- Speak Up Sophia（上智大学）

合同トレーニングの実施

2018年5月～7月にかけて、「大学で変化を起こそう！勉強会プログラム」を開催しました。7回に渡って、効果的にアクションを起こすために必要な知識・スキルを学びました（※第1回目～4回目は2017年度中に実施）

- 第1回目「想いを伝えて仲間を募ろう～ストーリー・テリングの手法を学ぶ～」
- 第2回目「仲間を集め、持続性のあるチームの作り方を学ぼう」
- 第3回目「同意に関するモヤモヤを解消しよう」
- 第4回目「第三者介入のスキルを身につけよう」
- 第5回目「大学を変えるってどうやるの？～海外の事例から～」
- 第6回目「理想の大学コミュニティを目指して～ゴール・戦略のたて方を学ぼう」
- 第7回目「仲間集めってなんで難しんだろう？～活動に人を巻き込むコツを学ぼう～」

また、2019年1月12日に、社会人と大学生のメンバーがお互いに繋がり、交流して学び合える場として「ちやぶじょ新年会」を開催しました。

学生主催のワークショップへの協力

2019年5月14日、一橋大学の有志の大学生と協力して性的同意ワークショップを開催しました。

(3) 外部団体および大学機関において、性暴力・性的同意に関する講演・ワークショップ・講義を実施しました

- 2018年7月7日、ムーブフェスタ2018市民企画事業の一環として、九州地方初となる性的同意・第三者介入に関するワークショップ「目の前のセクハラ、あなたはどうする？」を実施（主催：NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画）
- 2018年11月4日、彩の国種春季研究会公開講演会「性のこと 互いの同意大切に」に登壇（主催：彩の国種春季研究会北部支部）
- 2018年11月3日、「#MeTooから1年。変わったこと、変わらなかったこと、変えなくちゃいけないこと。」に登壇（主催：#WeToo Japan）
- 2018年12月12日、「姫野カオルコ『彼女は頭が悪いから』ブックトーク」に登壇（主催：メディア表現とダイバーシティを抜本的に検討する会（MeDi）、東京大学大学院博士課程教育リーディング・プログラム「多文化共生・統合人間学プログラム」教育プロジェクトS）
- 2018年12月1日、性的同意に関する講演&ワークショップ「#Metoo以降から考える～みんなが知ってほしい『性的同意』」を実施（主催：兵庫県西宮市男女共同参画センター・ウェーブ）
- 2018年12月2日、シンポジウム「『一歩、先へ』～性暴力被害者支援の裾野を広げるために～」に登壇（主催：性暴力対応ネットワークStaRTかながわ、共催：NPO法人CAPかながわ、男女共同参画センター横浜）
- 2019年4月17日、内閣府男女共同参画推進連携会議「次世代への働きかけ」チーム第3回会合にてトークセッションに登壇
- 2019年6月21日、慶応義塾大学にてシンポジウム「キャンパスにおける性犯罪を防止するには～わたしたちが安心して学ぶために～」に登壇（主催：キャンパスにおける性犯罪の防止を考える慶應シンポジウム実行委員会、後援：慶應義塾大学教養研究センター）

上記の他に、6つの大学と、1つの高校より依頼を受け、性的同意について考えるワークショップを開催しました。

(4) 「あなたらしく大学生活を送るための方法～セクシュアル・コンセント・ハンドブック～セクシャル・コンセント・ハンドブック～」の配布

2017年度中に実施したクラウドファンディングにより作成した「あなたらしく大学生活を送るための方法～セクシュアル・コンセント・ハンドブック～セクシャル・コンセント・ハンドブック～」の配布を引き続き行い、大学生メンバー及び教職員の協力のもと、全国67箇所の大学と1箇所の高校において計20,000部を配布しました。

以上